

健康状態告知書質問事項は以下のとおりです

<質問1> 「がん」糖尿病に関するご質問

- 以下の①、②いずれかに該当する項目はありますか。
①今までに「がん」(悪性新生物をい、上皮内がん・肉腫・白血球・悪性リンパ腫・骨髄腫などの悪性腫瘍を含みます)にかかったことがある。または、現在医師から「がん」の検査を受けるように指示されている。
②今までに医師から「糖尿病」「高血糖症」「耐糖能異常」と診断されたことがある。または、現在医師からこれらの検査を受けるように指示されている。

①について、悪性・良性の区別がつかない場合は、検査結果が出た後にお申込みください。
「医師」には歯科医師を含み、柔道整復師・指圧師・鍼灸師は含みません(以下の質問も同様です)。

<質問2> 最近の健康状態・既往症に関するご質問

- 以下の①～③いずれかに該当する項目はありますか。
①最近3か月以内に、医師の診察・検査・治療(医師の指示による服薬を含みます)を受けたこと、または検査・治療・入院・手術をすめられたことがある。
②過去2年以内に、健康診断・人間ドックまたは医師による診察の結果、異常(要検査・要精密検査・要治療・要経過観察)を指摘されたことがある(検査や治療の結果、「異常なし」となった場合を除きます)。
③過去5年以内に、入院したこと、または手術(内視鏡手術等を含みます)を受けたことがある。
※ただし、後遺症のないケガおよび下記「完治している場合は告知不要の病気・症状」に該当する病気・症状は告知不要です。

「要検査」または「要精密検査」の指示を受けており、現在病名が確定していない場合には、検査を受検し、正式な病名(診断名)が確定した後にお申込みください。
「手術」には、内視鏡・腹腔鏡・レーザー・カテーテル・超音波・衝撃波によるものなどを含みます。なお、入院の有無は問いません。

完治している場合は告知不要の病気・症状
感冒(かぜ)、インフルエンザ、急性胃腸炎、急性へんとう炎、急性咽喉炎、急性扁桃炎、急性気管支炎、急性虫垂炎、急性中耳炎、外耳炎、結膜炎、花粉症、アレルギー性鼻炎、じんましん、せいへいヘルニア、虫歯

「医師の診察・検査・治療」について
●「医師の診察・検査」には定期健康診断や保険契約の申込に伴う医師の診察を含みません。また、診察・検査を受けた結果、「異常なし」となった場合を除きます。
●「医師の治療」には投薬、注射、手術、放射線治療、心理療法、食事療法などを含みます。
●「医師の指示による服薬」とは、医師から薬を処方(指示)されていること(自己判断により服薬していない場合も含みます)をいいます。
※薬には、点眼薬、吸入薬、座薬、自己注射などを含みます。

告知の対象とはならないケース
●医師から処方(指示)されていない市販の薬(かぜ薬、胃腸薬など)の服用
●市販のビタミン剤の服用など、病気の治療ではなく健康増進のための行為
●メタボリック健診の指摘
●「完治している場合は告知不要の病気・症状」に該当する病気・症状の治療
※「完治」とは、症状がなくなり、医師から治療や経過観察の必要がないといわれた状態をいいます。

<質問3> 女性の方のご質問

- 以下の①、②いずれかに該当する項目はありますか。
①今までに妊娠または分娩に伴う病気・症状(帝王切開を含みます)で医師の治療を受けたことがある。
※下記「妊娠または分娩に伴う病気・症状の例」をご参照ください。
妊娠または分娩に伴う病気・症状の例
異常妊娠(子宮外妊娠など)、異常分娩(帝王切開分娩など)、妊娠悪阻(つわりの重いもの)、妊娠高血圧症候群(妊娠中毒症)、流産、早産、切迫早産 など
②現在、妊娠している。

「流産」とは、妊娠22週未満で、胎芽・胎児が子宮外に出てしまうこと(子宮内で死亡している場合を含みます)をいいます。
「早産」とは、妊娠22週目から37週未満の分娩をいいます。

病気・症状一覧表の解説

Table with columns for Disease Group (A-K) and Symptom Group (1-5). Includes sub-tables for 'A群 A1 脳・循環器系の疾病' and 'B群 X1 呼吸器系の疾病'.

「特定疾病等対象外欄」記載時のご注意

Table showing '特定疾病等対象外欄' with codes R0 and 71, and corresponding Japanese text for '507疾病-症状名(カタカナ)(ROの場合のみ記入) コウジョウケンキノウタイカショウ'.

上記「病気・症状一覧表」に該当する病気・症状がない場合、その病気・症状の具体的な名称を「疾病・症状名」にご記入ください。「病気・症状一覧表」の甲欄、乙欄に該当する病気・症状の具体的な名称を「特定疾病等対象外欄」に記入して加入した場合は、加入申込票兼被保険者明細書の提出後であっても、保険期間の開始時から条件を訂正することまたはご加入の取り消しをすることがあります。

Table with columns: 誤った記載例, 解説. Examples include 'ミギメハクナイショウ(右目白内障)', 'コウジョウケン(甲狀腺)', 'イセツジョジョン(胃切除術)', 'ハツツン(発熱)'. Explanations describe how to correctly record symptoms and locations.

「特定疾病等対象外欄」に関するご注意

「特定疾病等対象外欄」に右記の「A2」～「Y5」のコードが印字されている場合
(例)
該当する群全体の病気・症状の他、右表のコードの下に★が記載された項目は各群の分類に関わるあらゆる病気・症状が補償対象外となっています。

「特定疾病等対象外欄」に右記の「62」～「99」のコードが印字されている場合
(例)
該当の病気・症状(コード番号)が補償対象外となっています。

「特定疾病等対象外欄」に疾病名が印字されている場合
(例)
特定疾病等対象外欄
506 疾病コード R0
507 疾病-症状名(カタカナ)(ROの場合のみ記入) コウジョウケンキノウタイカショウ

「特定疾病等対象外欄」に印字された病気・症状が補償対象外となっています。

継続して加入する方で、「特定疾病等対象外欄」に以下の印字がある場合の補償対象外となる疾病の範囲は下表のとおりです。

Large table mapping specific codes (A2-Y5, C4-F4, G5-H2, H3-H5, J5-M4) to excluded diseases and symptoms. Includes categories like 'A2 上記「病気・症状一覧表」のA群の甲欄および乙欄記載の病気・症状'.

Table of 'コード番号' (Code Numbers) from 62 to 99, listing specific medical conditions like '62: 乳腺症', '63: 異常妊娠・帝王切開・鉗子分娩-その他の異常分娩', etc.

「脳卒中」について
●脳内の血管の障害で急激に発症する病気の総称です。脳出血(血管が破れること)や脳こうそく(血管が詰まること)の異常が生じることをいいます。

「不整脈」について
●心臓の拍動が早い(頻脈)、遅い(徐脈)、不規則(期外収縮)などの異常が生じることをいいます。

「精神障害」について
●精神障害には、「うつ病」「躁病」「統合失調症」などの精神病、「パニック障害」「適応障害」などの神経症のほか、「非器質性睡眠障害」「心因反応」「知的障害」「発達障害」などが含まれます。
●具体的には、平成6年10月12日総務庁告示第75号に定められた分類項目中の分類コードF00からF99に規定されたものとし、分類項目内容については厚生労働省大臣官務統計情報部編「疾病、傷害および死因統計大要型要録ICD-10(2003年版)準拠」によります。

厚生労働省指定の難病について
●具体的な例は左表のとおりですが、最新の内容は「難病情報センター」ホームページ(http://www.nanbyou.or.jp/)をご確認ください。
●なお、メニエール病は「特定疾病等対象外欄」に病名を記載することで加入いただけます。